

●車体のねらい

CBR1000RRの車体パッケージングは、軽快な操作フィールを目的とした従来からの考え方を踏襲。ライダーがコーナリング時や加減速時のGとのバランスをとって、常に意思通りの走行ラインをねらいやすい前傾ライディングポジションを保持しながら、より一層「操る楽しみ」を進化させるために、完成車を構成する全部品の68%※1を新設計しました。

車体のねらいは

より安心してワインディングを楽しめる車体

そのために

- ・従来比16kgの車両重量低減※1
- ・マス集中化による慣性モーメント低減

などを行いました。

新しいCBR1000RRは、安心感を高めながら、よりライダーの意思に沿った軽快で高精度なハンドリングとコーナリングフィールで、「操る楽しみ」を提供します。

加えて、サーキットなどでのスポーツ走行もより一層考慮した一人乗り仕様のCBR1000RR SPでは、

ÖHLINS Smart EC※2システム

を搭載しました。

※1：CBR1000RR SP（国内仕様車）での比較。

※2：ÖHLINS Smart ECは、スウェーデンÖHLINS RACING ABの登録商標です。

■ディメンション図

